

部活動などの活躍

《陸上競技部》
第58回東京都中学校ロードレース大会 男子2・3年3km競走 第8位
 ○○○○くん(2-1) 記録:10分01秒

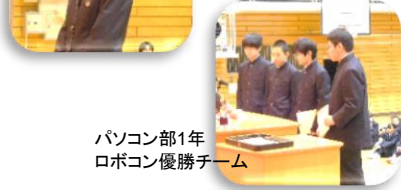
《吹奏楽部》
第53回東京都中学校アンサンブルコンテスト A部門 管楽六重奏 銅賞



《バスケットボール部》
荒川区中学校バスケットボール1年生大会 リーグB優勝
 1年女子の皆さん
ACT中学生選抜バスケットボール交歓会 BEST5
 ○○○○さん(2-2)



《パソコン部》
第19回中学生ロボットコンテスト産技高専大会 優勝
 ○○○○くん(1-1)、○○○○くん(1-3)、
 ○○○○くん(1-3)、○○○○くん(1-4)



《国語・美術分野での受賞》
荒川区読書感想文コンクール 佳作
 ○○○○さん(3-1)、○○○○さん(2-2)、○○○○さん(1-1)

生命保険文化センター作文コンクール 東京都佳作
 ○○○○さん(1-3)

明日のTOKYO作文コンクール 入選
 ○○○○さん(2-2)

エコポスター部門 もったいないの部 特別賞
 ○○○○くん(2-1)

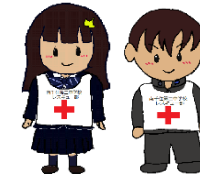
作文・感想文コンクール入賞の皆さん



題字:校長 齊藤 進



学校だより
 令和2年2月
 第103号
 荒川区立南千住第二中学校



ナンちゃん・ニーくん

学校だより“絆” 発行10年を振り返って

校長 齊藤 進

学校だより”絆”が平成22年4月の第1号から今月で103号目を迎えました。校長として着任10年となり夏季休業日を除き毎月欠かさず発行できたことを感慨深く思います。

“絆”という名前は校歌にある「絆はかたく温かい」から名付けました。東日本大震災では復興を願う言葉として私たちの心に刻まれた言葉でもあり、“絆”は防災教育に取り組む本校にとっても大切な言葉となっています。

学校だより”絆”は紙面を拡大し、今回は8ページにわたって記事を掲載しています。巻頭言では生徒の活躍や私の体験、社会的事象などその時思ったことなどについてつづってきました。

最終面の「南千住マイスター」のコーナーは中陳啓司主幹教諭が担当し本校で取り組んでいる地域学習と関連して南千住の歴史や南千住に伝わる逸話などについて扱っています。地域学習(南千住検定)は総合的な学習の時間で学習していますが中陳主幹教諭は学年ごとの取り組みを系統立て、地域学習を推進しています。このコーナーはこれまで多くの方々から毎回楽しみにしていますといった声を頂いています。

南千住マイスター第1回「片目の大鯉鯉」



特徴的な紙面構成ではカラー写真をたくさん取り入れています。写真および生徒氏名掲載に当たっては個人情報保護法の観点から年度当初に保護者の方々から頂いた同意に沿って扱っています。学校だよりカラー写真を載せる試みは私自身が杉並区立中学校の教頭(現副校長)時代にさかのぼります。当時教頭仲間として大変お世話になり私が敬愛する渡辺清美先生(故人、元杉並区立富士見丘中学校長)が学校だより1枚でもカラー写真を載せると紙面が引きたちますとのアドバイスによるものです。渡辺先生がつくられた学校だよりには目を見張ったものです。

平成28年度より、学校だよりは長田利子教諭が担当しています。長田先生のアイデアで多くのカラー写真を取り入れ、誌面構成、原稿づくりなど経験豊富な編集のノウハウを駆使してつくられた“絆”を皆様にお届けしています。

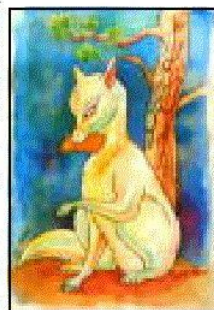
今後もより一層紙面を充実させ本校の教育活動をお伝えしたいと思います。ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

南千住マイスターのコーナー

同じ真崎稲荷の絵馬殿には、「木彫りの神馬」がありました。この神馬は、かの有名な左甚五郎の作とも伝えられ、夜の活き活きとした姿から、夜になると出歩いて近くの田畑を踏み荒らすといわれていました。そのため、木彫りの馬にもかかわらず、殿内では脚に太い鎖で柱につながれていたといわれています。残念ながらこの神馬は戦火で消失してしまいました。



現在、真先稲荷神社は石浜神社内に遷座(せんざ)・場所が移動したという意味)していますが、江戸時代には田楽茶屋などが立ち並び、参詣者で賑わっていたと言われます。この真先稲荷神社の境内に棲み、奥宮の狐穴から出現する「お出狐(おいでぎつね)」は、油揚げを与えて食べると願いが叶うと有名でした。特に白狐の霊力が優れているとされてきました。きつねは人を化かすだけでなく大切な守り神でもあったのです。江戸の地誌「武江年表」にも「茶屋の婆、油揚げをもちておいでおいで」と呼ぶとき、狐出て食ふ。」と記されています。今でも石浜神社内の真崎稲荷には「白狐社」があります。



すみだ川妖怪絵巻 その8 『お出狐』『木彫りの神馬』

協力; NPO法人 千住すみだ川

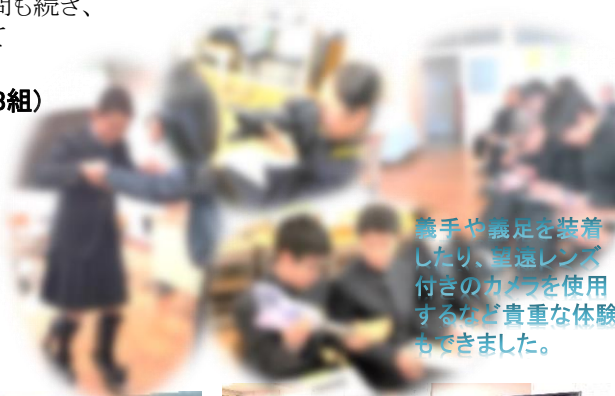
街の先生教室

2月7日(金)の午後、1年生が職業人のお話を聞く「街の先生教室」が開催されました。この日の講師は、荒川消防署の消防士の小野 元城さん、カメラマンの吉田 拓夫さん、旅行代理店の添乗員の河合 美希さん、警察官の山口 源成さん、義肢装具士の打越 昭宏さんと永橋 侑さん、事業開発コンサルタントの貝沼 篤さん、企業法務の河田 安津子さんの7業種8人の皆さんです。開会式では、学級委員の〇〇〇〇さん(1組)と〇〇〇〇さん(2組)が司会を務め、副校長先生の挨拶、講師の皆さんのご紹介につづき、1学年を代表して〇〇〇〇さん(4組)が「社会で働く皆さんからお話を聞く機会を大切に、自分の夢に役立てられるようにしましょう」と挨拶をしました。

2回行われた分科会では、希望する2業種の方からお話を聞くことができました。義肢装具士の打越さんは、実際に義足を装着した足を見せてくださり、歩行用とパラリンピックなどの競技用義足のちがいや製作するときの苦労ややりがいを話してくださいました。河田さんのお話からは、企業法務は、企業活動で起きてしまった問題を法律を使って適切に解決する仕事ということがわかりました。添乗員の河合さんからは、旅行を企画したり、旅行をスムーズに進め、多くの人に感動を与える仕事と伺いました。まさに社会の第一線で活躍されている方々のお話からは、仕事の意義・やりがい、そして働くことの苦労や楽しさも伝わってきました。各分科会の最後には、生徒の皆さんからの質問も続き、講師の皆さんは、ひとつひとつに丁寧に答えてくださいました。

閉会式では、〇〇〇〇くん(4組)と〇〇〇〇くん(3組)が司会を務め、1学年を代表して、〇〇〇〇さん(3組)が、「今日教えてくださったことを、自分の将来の夢に一步でも近づくことができるように活かしていきたいです」という言葉とともに謝辞を述べました。

お忙しい中、ご講話をいただきました講師の皆さま、ありがとうございました。



義手や義足を装着したり、望遠レンズ付きのカメラを使用するなど貴重な体験もできました。



はじめにあいさつする〇〇さん



消防士の小野 元城さん



カメラマンの吉田 拓夫さん

分科会では、働くことの苦労や楽しさ、そして、やりがいを学びました。



添乗員の河合 美希さん



警察官の山口 源成さん



義肢装具士の打越 昭宏さんと永橋 侑さん



事業開発コンサルタントの貝沼 篤さん



企業法務の河田 安津子さん



最後に謝辞を述べる〇〇さん

東京都公立学校 美術展覧会 出品者

2月13日から19日まで、東京都美術館で開催された「東京都公立学校美術展覧会」に、南千住第二中の生徒が作製した優秀な作品30点が出品・展示されました。

美術科(粘土で作った空缶)

1年生(1組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
(2組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
(3組)〇〇〇〇さん (4組)〇〇〇〇くん、
〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

(木彫)

2年生(1組)〇〇〇〇くん、〇〇〇〇くん、〇〇〇〇さん
(2組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
(3組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

(観光ポスター)

3年生(1組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、
〇〇〇〇さん
(2組)〇〇〇〇さん
(3組)〇〇〇〇さん
(4組)〇〇〇〇さん

家庭科(ミニトート)

1年生(2組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
(マイクロファイバークリーナー)
2年生(2組)〇〇〇〇さん

(フォトフレーム)

3年生(1組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

技術科(CDラック)

2年生(1組)〇〇〇〇くん

書写(書き初め)

2年生(1組)〇〇〇〇さん
3年生(2組)〇〇〇〇さん

都展での展示の様子



タコあげ大会ボランティア感謝状

2年生(1組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん
(2組)〇〇〇〇くん、〇〇〇〇くん、〇〇〇〇くん、
〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、
〇〇〇〇さん
(3組)〇〇〇〇さん、
〇〇〇〇さん、
〇〇〇〇さん
1年生(3組)〇〇〇〇くん、
(4組)〇〇〇〇くん

表彰を受けるボランティアの皆さん

